

資料第24-8-1号

原子力基盤技術総合の研究国際交流制度

平成9年度原子力基盤技術総合的研究における専門家派遣者名簿

	派遣者氏名	所 属 機 関	派 遣 先 機 関 名	派遣期間	交流委員名
1	前 川 秀 彰	国立感染症研究所	ワシントン大学 (米国)	(21日間)	放射線リスク
2	祖父尼 俊 雄	国立医薬品食品衛生研究所	職業健康研究所 (フィンランド)・WHO 国際がん 研究機構 (フランス)・ウェールズ・スワージー大学 (英国)	9. 9/1- 9/19	〃
3	平 田 浩 一	物質工学工業技術研究所	ハーンマイトナー研究所 (ドイツ)	9. 8/26- 9/18	原子力用材料
4	中 村 一 隆	金属材料技術研究所	アーヘン工科大学 (ドイツ)	(22日間)	〃
5	大 平 俊 行	電子技術総合研究所	テキサス大学 (米国)	(17日間)	放射線ビーム
6	杉 山 卓	〃	放射光研究所 (ドイツ)・ヘルムホルツ電子シンクロトロン研 究所 (ドイツ)・トリエステシンクロトロン施設 (イタリア)	(30日間)	〃
7	桜 井 健 次	金属材料技術研究所	シンクロトロン放射施設 (ドイツ) 国立高温物理学研究所 (フランス)	9. 9/6- 9/18	〃
8	野 田 哲 二	〃	シンクロトロン放射施設 (ドイツ) 国立高温物理学研究所 (フランス)	(20日間)	〃
9	山 田 家和勝	電子技術総合研究所	高エネルギー物理学研究所 (中国) シンクロトロン放射研究所 (中国)	9. 8/17- 8/27	原子力用レーザー

平成9年度原子力基盤技術総合的研究における外国人招へい者名簿

	招へい者氏名	国名	所 属 機 関	招へい期間	受入機関	交流委員名
1	J. Wanner	ドイツ	マックスプランク量子光学研究所	(21日間)	金属材料技術研究所	原子力用材料
2	H. Kurz	ドイツ	アーヘン工科大学	(21日間)	"	"
3	Jiri Vacik	チェコ	核物理研究所	9. 9/28-10/18	物質工学工業技術研究所	"
4	寺 岡 巖	アメリカ	ポリテクニク大学	9. 7/14- 9/ 2	"	"
5	Dietmar W. K. Fink	ドイツ	ハーンマイトナー研究所	(17日間)	"	"
6	Vladimir Balek	チェコ	原子核研究所	9. 12/ 1-10. 2/28	無機材料研究所	"
7	Henry Freiser	アメリカ	アリゾナ大学	9. 10/ 3-10/23	"	"
8	Krassimir Nadialkov Stoev	ブルガリア	ブルガリア科学アカデミー 原子核・エネルギー研究所	9. 8/ 1-10/29	金属材料技術研究所	放射線ビーム
9	Alexander Herman Weiss	アメリカ	テキサス・アーリントン大学	(17日間)	電子技術総合研究所	"
10	Naurang Lal Saini	イタリア	ローマ大学物理学教室	9. 10/30-10. 3/31	"	"
11	Vladimir N. Litvinenko	アメリカ	デューク大学	(60日間)	"	原子力用レーザー
12	Anita Enflo	スウェーデン	国立放射線防護研究所	9. 8/31-10. 2/28	放射線医学総合研究所	放射線リスク
13	Werner Ruhm	ドイツ	放射線防護局放射線衛生研究所	9. 6/ 8- 9/ 4	"	"
14	Hans J. Brumsack	ドイツ	オンデンブルグ大学 薬理・化学・生物学研究所	9. 10/20-11/22	"	"
15	Robert P. P. Fuchs	フランス	国立中央科学研究所	(16日間)	国立医薬品食品衛生研究所	"
16	William C. Earnshaw	イギリス	エジンバラ大学	(32日間)	国立感染症研究所	"
17	Thomas H. Eickbush	アメリカ	ロチェスター大学	9. 9/30-10/24	"	"
18	Haruzo Eda	アメリカ	米国商船大学	9. 10/ 8-12/21	船舶技術研究所	原子力用人工知能
19	Giulio Sandini	イタリア	ジェノバ大学	9. 11/ 6-11/22	電子技術総合研究所	"